

小松ロータリークラブ会報

2023～2024年度 国際ロータリーテーマ



CREATE HOPE
in the WORLD
世界に希望を生み出そう

- ◆ 会長：大畑 清三 ◆ 副会長：橋浦 隆
- ◆ 会長エレクト：澤矢 豊伸 ◆ 幹事：齋藤 典子
- ◆ クラブ会報委員会 委員長：宮城 香織
- 委員：石田 拓也・名徳 隆嗣・東 昭裕

第10号
2024.5.30

事務局 〒923-0957 石川県小松市本折町33 アパホテル<小松ブランド>2F
 TEL: 0761-24-1340 FAX: 0761-24-4700
 E-mail: office@komatsu-rc.jp
 URL: http://komatsu-rc.jp/



ごあいさつ



2023～2024年度
小松ロータリークラブ 会長 大畑 清三



4月はロータリーの「環境月間」です。半世紀前まで1種類だった地球上の動植物と昆虫の絶滅は、今や4万種類に急増しています。動植物を守っていくことは、環境を守り人をも守ることにもつながります。わがクラブでも木場潟水辺の環境を守る取り組みを社会奉仕委員会が中心に行っています。引き続き、地域に根ざした環境問題に取り組んでまいります。

6日は、蒲郡クラシックホテルで蒲郡ロータリークラブの「創立70周年記念式典」が開催され、地元市長や国際ロータリー第2760地区ガバナー、近隣のRC会長など来賓と共に出席してまいりました。式典には約120人が出席し盛大に開催されました。式典の後、祝賀会が開催され姉妹クラブを代表して、祝意を述べると共に、能登半島地震の義援金のお礼も述べてまいりました。

4日の例会は、高野明美石川県防災活動アドバイザーが「令和6年能登半島地震災害への危機感」と題して卓話をしました。卓話では能登半島1.1大震災で甚大な被害の生々し現場の映像が映し出され、地震の怖さと危機管理の大切さを学ぶことができました。また、11日には「チームこのへん」の那谷忠之代表も能登半島地震でのボランティア活動について卓話をしました。

18日は恒例の能美RCとの合同観桜夜間例会が「料亭一浪」であり、今年は暗い一年のスタートでしたが、近隣クラブ同志が切磋琢磨して、ロータリーの5大奉仕に邁進することを誓い合うと共に、親睦を深めました。

25日は初めて移動例会が開催され、白山市美川の「鮭美浜」で新鮮な海鮮丼に舌鼓を打ったあと、同市鹿島町の北國新聞白山印刷センターを見学しました。どこよりも豊富な情報量と高速印刷でカラーがまぶしく、きれいな印刷に驚かされました。また、新聞を読む楽しみが増えました。

